

42 原田 亘

DF Wataru HARADA



チーム、ファン、サポーターの力を結集して
今季最後の試合を勝利の喜びで満たそう

2月24日の新潟戦で幕を開けた今季も、今節がいよいよ最終戦。来季へつなげるためにも大事な一戦となる。前節・名古屋戦はアウェイの地で3-0と快勝。前線から積極的なプレッシングを仕掛けてボールを奪い、素早く攻めるというサガン鳥栖のスタイルを出せた。それに加え、守備陣もGK朴一圭を中心に粘り強く守り抜いた。この勝利には、MF中原輝の加入後初ゴールという嬉しいニュースもあった。このいい流れを今節・磐田戦も続けたい。

対戦相手の磐田は現在18位の降格圏で苦しんでいる。J1残留にはこの試合で勝利して、他チームの結果待ちとなる。言うまでもなく、磐田は勝利だけを目指して必死で戦ってくる。前節ではFC東京を相手に2-1の逆転勝ちを収め、こちらもいい流れだ。ともに勝たなければならない理由があり、タフなゲームになることは間違いない。

この試合に向けて朴一圭は「(磐田は)とんでもないパワーを持って乗り込んでくるはずなので、技術の話ではなく気持ちの戦いになってくる。上手い、下手とかではなくやるか、やられるかの戦い」とすでに戦闘モードだ。そして、「ありきたりになってしまいますが、必死に、泥臭く、最後まで諦めずに戦う姿を見てもらいたい」と話し、DF原田亘は「磐田のことは関係なく、最後にしっかり勝って終わりたい。相手は必死で戦ってくると思いますが、先に1点取れば相手の心を折ることができると思いますし勝利につながる。だから、先制点を必ず取りたい」と話した。

この試合は長きに渡ってサガン鳥栖やJリーグを盛り上げてくれたMF藤田直之キャプテンとGK岡本昌弘、MF森谷賢太郎の引退試合でもある。朴一圭と原田は「勝って、なおさんとぐっぴーさんとけんたろうくんを送り出したい」と話し、さらに「来年も応援したいと思ってもらえる姿を見せたい」と続けた。最終戦でこれまで以上にチームやサポーターの力を結集させ、勝利の笑顔で今季を締めくくろう。

71 朴 一圭

GK IlGyu PARK



試合後 2024シーズンセレモニー

藤田直之選手・岡本昌弘選手・森谷賢太郎選手

引退セレモニー

【場所】ピッチ

スポーツナビ

サガン鳥栖を
応援しよう!

WINNER
SOCCER-BASKETBALL

